

青 営 大 号 外
令和4年12月14日

報道機関各位

青森県営農大学校長
(公 印 省 略)

令和4年度青森県営農大学校プロジェクト発表会・意見発表会について

このことについて、学生の課題解決能力やプレゼンテーション手法等の習得、学習意欲の向上に資するため、2学年の学生が自ら課題を設定し、調査・研究に取り組んだプロジェクト学習の成果発表会及び1学年の代表学生による意見発表会を別添開催要領により開催することとしましたので、取材して下さるようお願いいたします。

- 1 日 時 令和4年12月21日(水) 9:30~15:50
令和4年12月22日(木) 10:00~16:00
- 2 場 所 青森県営農大学校 体育館
(〒039-2598 青森県上北郡七戸町字大沢48-8 TEL 0176-62-3111)
- 3 内 容 等 別添開催要領のとおり

報道機関用提供資料	
担当部署	青森県営農大学校
担当者	教務研修課長 佐々木 祐一
電話番号	0176-62-3111(代表) 0176-62-3112(直通)
所属長	校長 長内 明人

令和4年度青森県営農大学校プロジェクト発表会・意見発表会開催要領

1 目 的

2学年の学生が自ら課題を設定し、調査・研究に取り組んだプロジェクト学習の成果発表を通して課題解決の方法やプレゼンテーション手法等を習得させるとともに、1学年の学生が将来の目標などに関する意見発表を通して学習意欲の向上を図ることを目的として、発表会を開催する。

なお、本発表会は、東日本農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会に出場する代表者の選考を兼ねるものとする。

2 主 催

青森県営農大学校

3 日 時

令和4年12月21日（水） 9：30～15：50

令和4年12月22日（木） 10：00～16：00

4 場 所

青森県営農大学校 体育館

（〒039-2598 青森県上北郡七戸町字大沢48-8 TEL 0176-62-3111）

5 日 程

【1日目】12月21日（水）		【2日目】12月22日（木）	
開会式	9:30～9:40	第4部	10:00～10:40 畜産3課題
意見発表	9:50～10:30 3課題	第5部	10:50～11:55 果樹5課題
第1部	10:40～12:00 畑作6課題	昼食	11:55～13:00
昼食	12:00～13:00	第6部	13:00～13:55 果樹4課題
第2部	13:00～14:20 畑作6課題	第7部	14:05～15:00 果樹4課題
第3部	14:30～15:50 畑作6課題	審査	15:00～15:40
		閉会式	15:40～16:00 講評・表彰

6 概 要

(1) 発表課題数

ア プロジェクト発表 34課題（畑作園芸課程18、果樹課程13、畜産課程3）

イ 意見発表 3課題

(2) 発表課題名及び発表順序

令和4年度青森県営農大学校プロジェクト発表会・意見発表会プログラムによる

(3) 発表時間

ア プロジェクト発表 1課題12分（発表10分、質疑2分）

イ 意見発表 1課題10分（発表8分、質疑2分）

(4) 発表方法

ア プロジェクト発表

- ・パワーポイント (Microsoft Office Power Point 2019) による発表とする。
- ・画面は4 : 3とし、動画の利用は時間内で行う。

イ 意見発表

- ・口演とする。

7 審査員

審査員長：上北地域県民局地域農林水産部農業普及振興室長

審査員：構造政策課担い手育成グループマネージャー

地方独立行政法人青森県産業技術センター野菜研究所栽培部長

地方独立行政法人青森県産業技術センターりんご研究所県南果樹部長

地方独立行政法人青森県産業技術センター畜産研究所繁殖技術肉牛部長

三沢地区農業士会会長

かみきたViC・ウーマンの会会長

営農大学校長

営農大学教頭

8 審査報告及び講評

審査員長が行う。

9 表彰

(1) プロジェクト発表

最優秀賞：1 課題

優秀賞：2 課題

努力賞：3 課題以内

(2) 意見発表

最優秀賞：1 課題

優秀賞：1 課題

努力賞：1 課題

10 令和4年度東日本農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会への代表者選考

(1) プロジェクト発表

上位得点3 課題を本校代表とする。

(2) 意見発表

上位得点2 課題を本校代表とする。

11 参集範囲

保護者、令和4年度学校関係者評価委員、外来講師、令和4年度農家実習受入農家

令和4 年度青森県営農大学校プロジェクト 発表会・意見発表会 プログラム

令和4 年12月21日(水)

開会式 9:30~9:40

意見発表 9:50~10:30

No	課程	氏名	課題名
1	畑作園芸	大村 拓士	これからの私のやり方
2	畑作園芸	米田 拓史	農業に夢見る30代の挑戦と覚悟
3	畜産	白岩 嵩翔	農業の「3K」について考える

プロジェクト発表 第1部 10:40~12:00

No	課程	氏名	課題名
1	畑作園芸	秋元 海慶	営農大産農産物由来の天然酵母の培養法とそれを利用したパン加工品の開発
2	畑作園芸	今井 青空	夏秋いちご栽培における微生物資材が品質及び収量へ及ぼす影響
3	畑作園芸	折館 有希菜	米の消費拡大を目指したふりかけの開発
4	畑作園芸	木村 匠	保有機械で実施可能な高密度播種苗移植栽培による水稻育苗の省力化及び老化苗の改善について
5	畑作園芸	古川 南翔	8月出荷における収益性の高い露地ねぎ品種の検討
6	畑作園芸	小向 優希	夏秋いちごにおける品種比較

<昼食> 12:00~13:00

プロジェクト発表 第2部 13:00~14:20

No	課程	氏名	課題名
7	畑作園芸	丹代 学澄	大玉トマトと桃の規格外品を利用した加工品の開発
8	畑作園芸	中鉢 華乃子	子どもが野菜を無理なく食べることができる家庭向けのレシピと米粉ピザの開発
9	畑作園芸	傳法谷 慎起	メロンの栽培におけるトンネルの開閉作業の省力化
10	畑作園芸	豊川 善大	ブロッコリーV字仕立て栽培による増収効果の検討
11	畑作園芸	中堤 康仁	にんにく栽培におけるイモグサレセンチュウに対する土壌消毒効果について
12	畑作園芸	野上 流聖	無代かき栽培による収量・品質の比較

プロジェクト発表 第3部 14:30~15:50

No	課程	氏名	課題名
13	畑作園芸	野呂 駿介	ねぎ栽培における追肥作業の省力化
14	畑作園芸	野呂 陸	定植前リン酸苗施用によるねぎのリン酸肥料削減の可能性
15	畑作園芸	前田 祥寿	ねぎ栽培におけるユニフォーム粒剤の処理時期の検討
16	畑作園芸	円子 大知	ごぼう栽培におけるセンチュウ被害を抑制する粒剤の比較について
17	畑作園芸	水梨 魁士	規格外のピーマンを使った加工品開発による畑の食品ロス削減
18	畑作園芸	吉田 瑠那	トルコギキョウの春播き夏秋出し栽培における短日処理の影響

令和4年12月22日(木)

プロジェクト発表 第4部 10:00~10:40

No	課程	氏名	課題名
19	畜産	齋藤朝陽	古代の偉人達の知識を利用した牛乳の活用～蘇を過去から現代へ～
20	畜産	斉藤幸汰	乳牛の繁殖成績向上に向けた取組
21	畜産	沢目桃香	使用済飼料袋の敷料への活用の提案

プロジェクト発表 第5部 10:50~11:55

No	課程	氏名	課題名
22	果樹	蝦名一駿	営大におけるおうとうの垣根仕立て樹の生育について(2年生樹)
23	果樹	北川愛	収益アップと顧客の獲得につながるりんごの販売方法の検討
24	果樹	木村駿也	りんごの雪室保存による品質向上について
25	果樹	工藤伶斗	四角いリンゴと普通のリンゴの品質
26	果樹	倉館蓮	青森県でのぶどう2期作の可能性

<昼食> 11:55~13:00

プロジェクト発表 第6部 13:00~13:55

No	課程	氏名	課題名
27	果樹	小糸健右	りんご研究:摘果剤の使用マニュアル～果実の大きさと展着剤の落果状況の違い～
28	果樹	齋藤剛志	りんごとシャインマスカットの最適な複合経営の検討
29	果樹	塩崎和輝	りんご溶液授粉の有効性
30	果樹	下山錬	シャインマスカットの新梢発生位置の違いによる省力化と品質向上の検討

プロジェクト発表 第7部 14:05~15:00

No	課程	氏名	課題名
31	果樹	神瑞喜	りんごの摘果作業で落とす果実に多量に含まれるポリフェノールの加工による増減の検討
32	果樹	田村侑晟	LED補光を用いたおうとうの品質向上
33	果樹	中田宗太郎	日本ナシの除芽による摘果時間と短縮効果と品質への影響
34	果樹	三上聖也	草刈りの高さの違いによるナミハダニの発生程度への影響

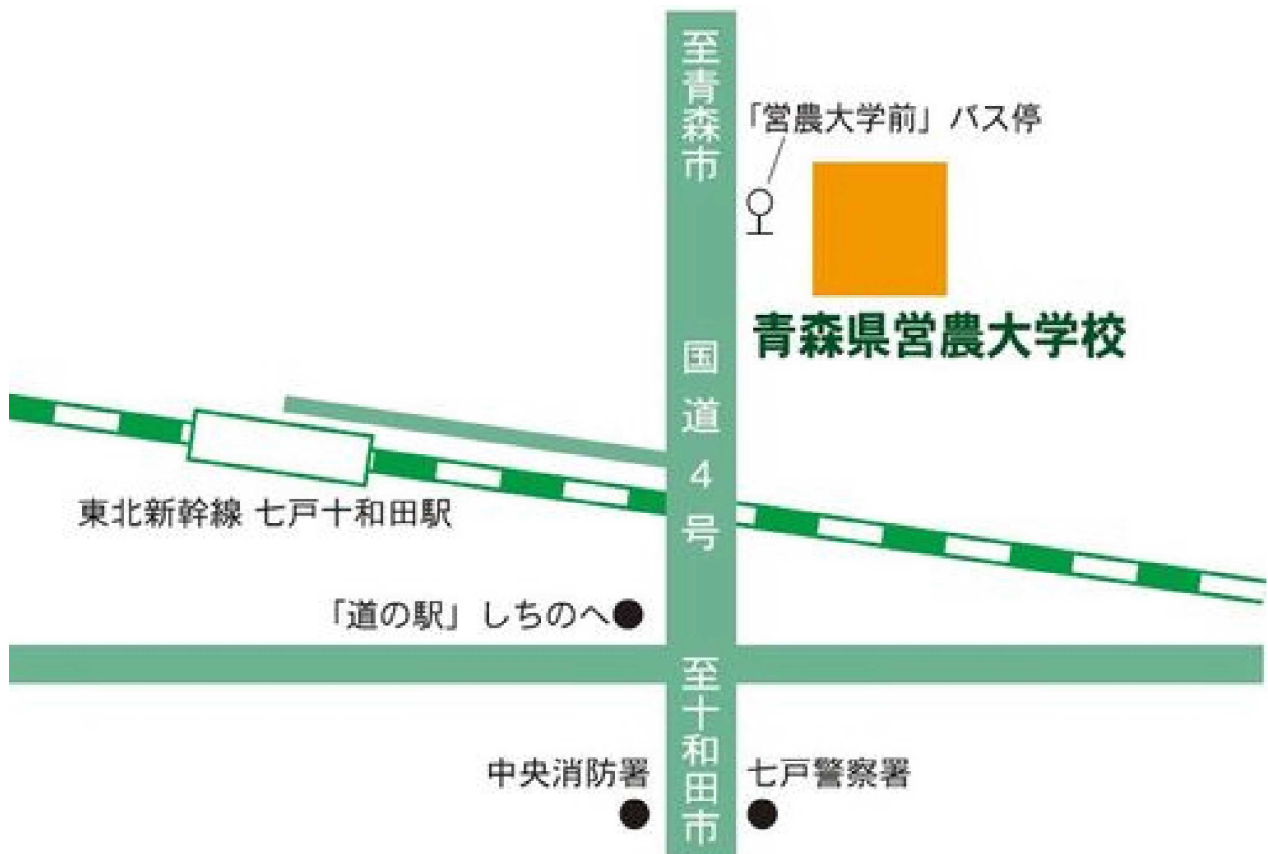
審査 15:00~15:40

閉会式 15:40~16:00

青森県営農大学校 案内図

所在地 青森県上北郡七戸町字大沢48-8

電話 0176-62-3111



※東北新幹線七戸十和田駅（北口）から、徒歩8分

※十和田観光電鉄バス「営農大学前」バス停から、徒歩1分